

## 〔二〕 教 育 方 針

### 1 教育目標

生徒一人一人の能力と人間性・社会性を高めるとともに豊かな教養、商業、生涯スポーツに関する基礎的・基本的な知識・技術を身につけさせ、より良い社会の実現に向けて貢献できる人材の育成に努める。

### 2 教育方針

「自主・礼節・協調」を校訓に、社会の変化に主体的に対応し、自他の人権と生命を大切にする態度及び協調性に富む人間を育成する。

- (1) 将来の目標を確立し、その実現のために積極的に努力する人間を育成する。
- (2) 誠実で公德心に富み、心身ともに健康な社会人を育成する。
- (3) 豊かな教養と技術を身につけ、国際的視野に立つ産業人を育成する。

### 3 令和6年度学校経営目標

- (1) 良き校風と支持的風土の伴う魅力ある学校として、本校の教育目標及び校訓「自主・礼節・協調」の理念の実現を目指す
- (2) 安全・安心な教育環境を基盤として、生徒・保護者・地域の期待に応え、信頼される学校づくりを進める。
- (3) 生徒の人権を尊重し、すべての生徒の学びの保障を実現するとともに、社会的・職業的自立に必要な資質・能力及び地域社会の担い手としての自覚・態度の育成を図る。
- (4) 職員ひとりひとりが持つ力を発揮できる職場づくりを進め、チーム中商として学校課題の解決を図る。

### 4 学校経営目標に対する取り組み課題

#### 【学校経営目標(1)】

- ① 様々な教育活動の中で生徒による中商づくりを推進
- ② 学校への帰属意識と愛校精神を育成する取り組みの充実

#### 【学校経営目標(2)】

- ① 教育方針に対応した持続的な学校運営
- ② 特色ある教育課程の編成を通じた魅力ある学習活動の充実

#### 【学校経営目標(3)】

- ① 学力の向上と学業不振者への対応
- ② GIGAスクール構想における1人1台端末の活用推進
- ③ いじめ・薬物乱用・SNSトラブルへの対応
- ④ 進路未定者への対応

#### 【学校経営目標(4)】

- ① 学校の働き方改革への対応
- ② 教職員の心身の健康保持
- ③ 不祥事防止・服務規律の徹底

### 5 本年度の重点取組事項

#### 【学校経営目標(1)】

- ① 生徒による委員会の編成と具体的な活動の実施
- ② 学校生活や学習活動の中で学校や生徒たちの良い点や頑張っていることを確認する場の設定

### 【学校経営目標(2)】

- ① 感染症予防対策のもと着実に教育活動を実施
- ② 施設・設備・備品の点検・整備と安全管理の徹底
- ③ 学校内の美化及び清掃の徹底、学校緑化の推進
- ④ 地域・保護者とのコミュニケーションの改善
- ⑤ 各学科の魅力・特色の発信強化及び教育課程の見直し、学科改編等の研究
- ⑥ 各部・各科の所掌事務の着実な遂行と適正な事務処理

### 【学校経営目標(3)】

- ① 学業不振対策の強化
  - ア 学習支援体制の強化(支援員の活用・連携、集中学習支援期間の設定)
  - イ 卒業単位・学習評価・単位修得に関する内規見直し
  - ウ 「高校生のための学びの基礎診断」の活用促進
- ② 生徒の健康・安全指導及び管理の推進
  - ア 校外学習・部活動における安全管理・安全教育の徹底
  - イ 生徒に関する保健・健康相談活動の充実及び学校三師との連携強化
- ③ いじめの未然防止・早期発見・早期解決に向けた体制の充実強化
  - ア いじめ防止対策推進法、学校いじめ防止基本方針等に基づいた組織的な対応
- ④ 特別支援教育体制の充実強化
  - ア 生徒の特性や課題等の早期把握と全教職員での共有
  - イ 特別支援教育コーディネーター・専門スタッフ、外部機関及び保護者との連携強化
- ⑤ 生徒指導・教育相談の充実強化
  - ア 薬物乱用防止教育、性教育、DV等の指導及び相談の充実強化
  - イ SNS等に関する指導の充実強化
  - ウ 人権教育・命の教育(自殺予防教育プログラム)の充実
- ⑥ キャリア教育・進路指導の充実強化
  - ア 進路指導部、学科及び学年会の連携強化による進路決定率の向上
  - イ インターンシップ・キャリア教育の見直し
- ⑦ 授業改善の推進
  - ア 「学び直し」を視点とした授業改善の推進
  - イ 育成を目指す資質・能力の明確化
  - ウ 観点別評価の適正な実施と改善研究
- ⑧ 特別活動の充実
  - ア 自尊感情を高め、社会性を育むための学校行事の充実
  - イ 部活動の指導体制の点検と見直し

### 【学校経営目標(4)】

- ① 学校における働き方改革の取組推進
  - ア Microsoft365の活用推進と各種委員会の機能強化
  - イ 本校の部活動方針に基づく適切な部活動の推進
- ② 教職員の心身の健康保持に向けた取り組みの充実
  - ア 健康相談の着実な実施等、産業医との連携強化
  - イ セルフケアの促進、ラインケアの充実及び教職員へのサポート体制の確立
- ③ 不祥事防止・服務規律の徹底に向けた取り組みの充実強化
  - ア 計画的な服務研修の実施による不祥事を発生させない職場づくりの推進
  - イ 部活動における指導の在り方を含む学校教育活動での教職員の人権意識の更なる高揚